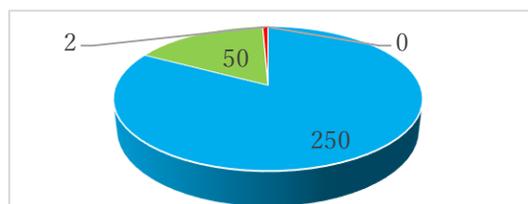


令和3年度 Web学校評価【1月】のまとめ

- 1 方法 まちこみアンケート機能
- 2 期間 令和4年1月28日（金）～1月31日（月）
- 3 問い 「学校は、この一ヶ月の教育活動を適切に行っていたか？」
- 4 結果 302人の保護者の方から回答をいただきました。

適切である	250人（82.8%）
やや適切である	50人（16.6%）
あまり適切でない	2人（0.6%）
適切でない	0人（0.0%）



5 コメント&回答

【学校生活】

◇朝の雪かきボランティアの件です。内申点の評価に響くと言われるようですが、家から学校までが遠く、集合時間に間に合うよう家を出るとなると車が通っていない道を、雪を漕ぎながら行かなければなりません。帰りや土日の部活動などにもボランティアの機会があれば良いと思います。

◇いつもご尽力くださりありがとうございます。毎回お話ししますが、下校時マスクをしていない3年生をよく見かけます。マスクが苦しいのは分かりますが、今大流行中なので、徹底した方が良いかと思います。あと、交通ルールについて、泉川小学校前から消防署までの歩道を3列で歩いているのを見かけました。小学生が車道、中学生が3列で歩道を歩くのはおかしくないでしょうか？事故が起きてからでは遅いです。一人一人が譲り合い、歩いてほしいです。

○生徒の学校での活動は、指導要録や高校受験の調査書（いわゆる内申書）に反映しています。もちろん奉仕活動等も例外ではありません。しかし、内申点のために奉仕活動に参加しているのであれば少し違うと思います。日常の様々な活動で顕著な活躍が見られれば記録し、高く評価します。（あいさつや毎日の清掃、係活動、委員会活動、学校行事等）。たとえ、朝の除雪作業に参加していなくても、活躍する機会はたくさんありますので、是非日々の学校生活での活躍を期待しています。なお、土日の部活動でも、自主的に作業している生徒もおります。

○マスクの着用等については、引き続き指導します。交通ルールについても、再三指導していますが、指導が届かない生徒がいるようですので、引き続き対応します。関連して、市内の小学校等でクラスターが発生していますが、登下校中に複数並んでおしゃべりしながら歩いたことが感染の原因となっているという情報を得ました。登下校中、一人で黙々と歩くことが、交通安全にも感染防止にも効果的であるということを改めて全校生徒に指導します。

【コロナ対策】

- ◇新型コロナが青森市内でも増えてきているにも関わらず、部活動を再開するのはどうかと思います。せめて1月いっぱいには自粛するべきだったのではないのでしょうか。
- ◇大変な環境の中で先生方のご苦勞もたえないことと思いますがいつもありがとうございます。子どもから不安の声が一つあったのでお伝えします。給食の時に食べながらおしゃべりをし続けている方がいたようです。ご飯時におしゃべりしたくなる気持ちは分かりますが、今が堪え時だと思imasるので、マスク無しの会話は控える事、今一度ご指導をよろしくお願ひします。
- ◇雪で歩道が狭くなり歩くことも困難な中、ジャージ登校になったのは荷物が減り助かります。コロナも感染拡大状況なので、毎日洗濯できるのも有り難いです。
- ◇ジャージ登校にしてくださってありがとうございました。衛生面でも、荷物が減ることでも本当に助かります。ただでさえ荷物が多いので、足元が悪い間、ジャージが入ったサブバックがないだけでも安全かと思ひます。
- ◇雪対策のジャージ登校良いです。

○コロナ禍の部活動については、様々な考え方がありと承知しております。

冬休み後半から市内の感染者数が急激に増加し、高等学校などでは部活動を介しての感染が認められたとの情報を得たため、学校独自の判断で1月19日から23日まで部活動を休止しました。その後、青森市教育委員会から「部活動を週3日以内実施する」との通知があったため、指示どおり部活動を再開することとしました。本校独自で引き続き部活動を休止するという考えもありましたが、今後のコロナ情勢によっては、今年度中は再開できない可能性があるとも思ひ、できるうちに実施しようと判断しました。結局、先日新たな指示が市教委より出され、2月28日まで部活動を休止することとなりました。今後も行政の指示と本校及び地域の状況を踏まえながら、対応して参ります。

○給食時のおしゃべりについてご指摘ありがとうございます。コメントをいただいたその日から改めて注意喚起し、黙食の励行に努めております。食事時と近距離での会話が極めて感染リスクが高まるとの報告もあります。給食時はもとより、授業と授業の間の休み時間、登下校時など、気持ちが緩みがちな時こそ気を付けるよう改めて指導し、対策に努めて参ります。

○コロナ対策、豪雪（猛暑）対策としてジャージ登校は、今後も継続します。また、先日もお伝えしましたが、制服の見直し等についても生徒による話し合いを始めております。コロナ禍における新しい学校生活について、既成概念にとらわれず、新たな視点で考え実行すべき時期にきていると強く認識しております。

【その他】

- ◇うちは学校を休むことが多く、そのために部活動も休みますが。学校に休みの連絡をすると、部活の顧問の先生まで情報は共有されているのでしょうか。学校を休んでいるの以外はほぼ部活動は行っているのですが、顧問の先生に時々しか来ていないと言われたそうなので。
- ◇今月もありがとうございました。
- ◇いつも大変お世話になっております。高校受験を控え、大切な時期ですが、先生が親身に指導してくださるので本当に有り難いです。皆が希望する高校へ進学できることを願っています。
- ◇特に大きな問題もなく楽しそうです。

○学校では、生徒の出欠等の情報共有は行っております。生徒の様々な事情を把握した上で、今後においても適切な指導に努めて参ります。

◇いつも心温まるコメントありがとうございます。全校生徒の夢の実現のために、精一杯努めます。今後ともよろしく願いいたします。

6 結びに

Web学校評価【1月】への回答ありがとうございました。

3学期（後期後半）が始まりましたが、連日のコロナ報道、急増する感染者数に落ち着いた毎日です。コロナ（オミクロン株）は、既に、いつ、誰が感染してもおかしくない段階に来ていると思っています。本校でも、本人や家族の風邪症状のため、登校を控える生徒が増えています。今のところ、学級や学年単位で感染拡大を防ぐ措置を執らなければならない状況にはなっていませんが、楽観視できないと思っています。

ところで、今、次年度の教育課程の編成を行っています。学校教育目標「夢の実現に励む生徒」を継続し、これまでの取り組みを工夫改善し、新たな取り組みも導入しながら、西中の一層の向上に努めます。

今年度も残り僅かとなりました。このWeb学校評価では、毎回高い評価、鋭く温かなコメントありがとうございます。次回は2月末に実施しますが、今年度は、それを最終評価とする予定です。今後におきましても、保護者・地域の皆さまの参画を得ながら子どもたちの「夢の実現」のために精一杯努めます。何卒よろしく願いいたします。

令和4年2月4日

青森市立西中学校 校長 今別幸司